

22 日進市産業まつり

- 【日 時】 令和元年 11 月 17 日(日)9 : 00~15 : 00
- 【会 場】 愛知県日進市蟹町池下 268 日進市役所
- 【来場者】 52,000 人 (主催者発表)
- 【内 容】 以下の通り

愛知中部水道企業団管内で行われる産業まつりの一つとして「第 35 回日進市産業まつり」に今年も愛知中部水道企業団と共同ブースで出展いたしました。

昨年度と同様に市役所北庁舎の行政ブースエリアにブースが割り当てられましたが、メイン会場から離れているためか、お客様の人通りが少ない印象でした。

本年は同日開催の「にしん市民まつり」が 20 周年を迎えたことによる記念催しとして、ディズニーキャラクターのバス展示やパレードが行われることもあり、会場内は多くのお客様で賑わっていました。

愛知中部水道企業団ではウォーターコインゲームを実施し、景品として木曾で採水された水源水のペットボトル及びクリアファイルを配布しておりました。

木曾広域連合は箸づくり体験を実施し、1 日合計 29 名の方にご参加いただきました(午前 22 名、午後 7 名)。午前中は絶え間なくお客様に体験していただきましたが、ディズニーキャラクターのパレードが本イベント会場から離れた場所で行われるためか、正午過ぎよりお客様が引き始め、14 時頃には行政ブース内を歩いているお客様はほとんどいっしょらない状況で、午後の体験者数は伸び悩みました。

また、ブースに立ち寄っていただく方の中に、ひのきの菜箸を購入したいという方がおられ、木曾地域の木工製品業者を紹介し、木材の利用促進及び地域振興に繋がったと思われます。

なお、当イベントには日進市と友好自治体である三重県志摩市や木祖村も参加されており、木祖村商工会、商工会青年部、味噌川ダム、木祖村観光協会がブース出展しておりました。会場内では友好自治体の特産品である、さんま寿司やひのき箸(300 膳)が無料配布され、配布テント前は長蛇の列ができて大変賑わっていました、同日木祖村では開村 130 周年記念イベントが行われており、唐澤村長の代理として奥原副村長が開会式で挨拶をされておりました。

☆当日の様子



開会式の様子（日進市長挨拶）



開会式の様子（奥原副村長挨拶）



広域連合ブース（箸づくり体験）



愛知中部水道企業団ブース（ウォーターコインゲーム）



木祖村ブース（木祖村商工会）



木祖村ブース（味噌川ダム）



木祖村ブース（木祖村観光協会）